

図表3 日本留学経験者に聞く日系企業の特徴

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん
出生期	70年代	80年代	80年代	80年代
中国内出身地	東北地方	東北地方	東北地方	華北地方
家族構成	3人(妻、息子)	3人(妻、息子)	2人(妻)	2人(夫)
最終学歴	国立大学院卒	難関私立大学院卒	大学院卒	大学院卒
日本留学経験	ある(国費留学)	ある(私費留学)	ある(私費留学)	ある(私費留学)
現職	日系IT企業	日系メーカー	国有企業	公務員
転職回数	2回	2回	なし	なし
役職	総監	部長	主任	なし
何故日系企業に就職したのか/しなかったのか?	日本本社の勤務経験があったため、中国帰国後、課長職で入社できた。また、欧米系企業とほぼ同じ給与を提示されたことも大きい。	日本で学んだ知識・日本語スキルを活かせる仕事があったため。現在の会社の社長から声をかけてもらい、転職した。	日本で就職活動をしたものの、第一志望の会社の内定は貰えなかった。日本で学んだものを活かせないのはとても残念だが、国有企業のほうが将来性があると考えて、現在の国有企業に入社した。	日系・韓国企業に入って、遅くまで働きたくなかったし、英語ができなかったのも、欧米企業も諦めた。親戚のコネがあったので、公務員になることにした。
現在の仕事に満足か、その理由は?	満足している。裁量権のある仕事ができていることがよい。さらに定期的に日本出張があるし、本社人脈を活かせ仕事やりやすいことも理由の一部。	満足というほどではないが、不満はない。現在は地方拠点立上げを任されており、とても忙しい。仕事に対する不満はないが、家族に年に数回しか会えないのが辛い。	自分がやりたい仕事ができるので、満足している。国有企業でも留学経験者の採用が増えているので、競争は激しい。但し、実力がある人は、すぐ昇進できるので、やりがいはある。	プライベートな時間が多く取れるので、とても満足している。
日系企業の強みは?	長期雇用や安定性。また会社管理上のルールがしっかりおり、上司・部下関係なく全員が平等に守ること。	仕事のプロセスやマナーなど社会人としての基礎がしっかり学べること。また、常に課題を見つけ、改善に取り組もうとしていること。	知人から聞いた話を踏まえると、チームワークがあり長期的な育成に力を入れていることだと思う。	品質が高いサービスや製品を世の中に提供していること。経営者が誠実で、嘘をつかないこと。
日系企業の課題は?	近年は日系企業のリストラの話題が増えてきており、長期雇用・安定のイメージが下がっている。	現地のことを知らない日本人上司や若い中国人スタッフのマネジメントが苦手な日本人上司が多い。	日本企業は昇進が遅いので、現在の中国の若者には人気がないのではと思う。	残業が多く、管理が厳しい(細かいルールが多い)イメージがある。

出所: DTCの簡易インタビュー調査結果(2014年6月に実施)